

コンクリートのはく離落下防止用ステンレス固定ピン

〔技術・製品の概要と特徴〕

パイプ状のステンレス細管をコンクリート固定ピン用に切断し、エポキシ樹脂を注入固定することでビル外壁やトンネルのコンクリートのはく離落下を防止する補修用の固定ピン。

ビル外壁やトンネルの補修にはこれまでコンクリートに直径6～7mmの穴をあけ注入ガンを使用してエポキシ樹脂を注入していたが、穴の入口付近にエポキシ樹脂が溜まり、深部にまで行き渡らずステンレスピンの固定は入口の所だけとなる問題があったのを解消した。



〔用途〕

ビル外壁やトンネルなどのコンクリートのはく離落下防止

〔希望する技術移転の(1)形態・(2)相手先・(3)地域〕

- (1) 特許実施権供与
- (2) 企業規模不問
- (3) 国内・海外いずれでもよい

〔開発段階〕

試作・実験（完了）、製造・販売実績（無）
関連特許（出願中）

〔提供可能資料など〕

サンプル